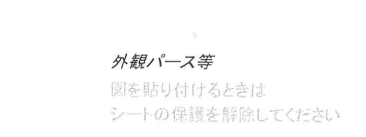
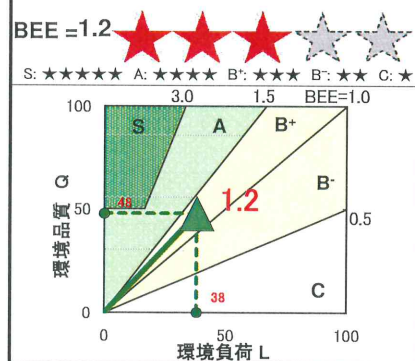
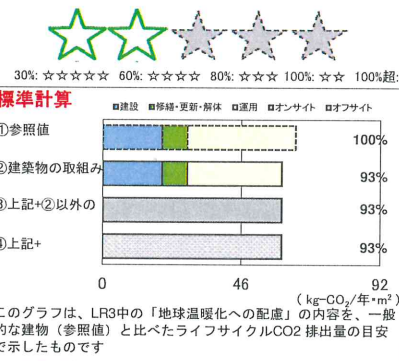
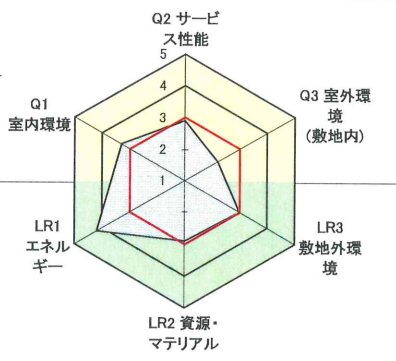
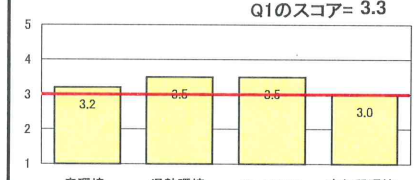
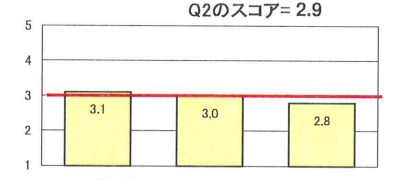
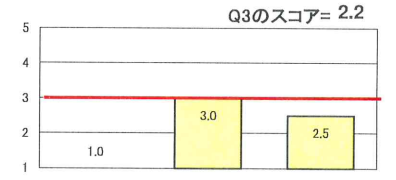
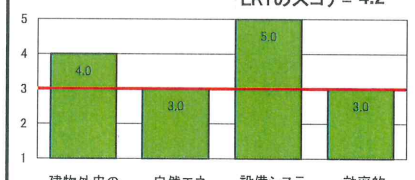
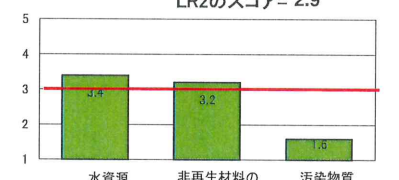
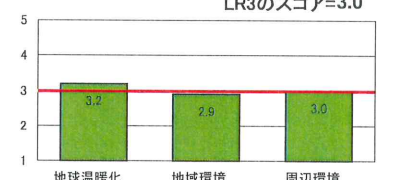


CASBEE®-建築(新築)

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2021SDGs(v1.1)

評価結果

1-1 建物概要			1-2 外観		
建物名称	アルファスマート東姫路	階数	地上10F	 外観パース等 図を貼り付けるときは シートの保護を解除してください	
建設地	姫路市阿保39街区8・9・10・11画地	構造	RC造		
用途地域	準工業地域、法22条区域	平均居住人員	171 人		
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)		
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価		
竣工年	2024年7月 予定	評価の実施日	2023年4月10日		
敷地面積	1,669 m ²	作成者	御手洗 孝幸		
建築面積	483 m ²	確認日	2023年4月14日		
延床面積	3,863 m ²	確認者	出嶋 大二郎		
2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)		2-2 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート)		2-3 大項目の評価(レーダーチャート)	
BEE =1.2 S:★★★★★ A:★★★★★ B+:★★★★ B:★★★ C:★ 		標準計算 ①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+  このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです			
2-4 中項目の評価(バーチャート)					
Q 環境品質					
Q1 室内環境		Q2 サービス性能		Q3 室外環境(敷地内)	
Q1のスコア= 3.3		Q2のスコア= 2.9		Q3のスコア= 2.2	
					
LR 環境負荷低減性					
LR1 エネルギー		LR2 資源・マテリアル		LR3 敷地外環境	
LR1のスコア= 4.2		LR2のスコア= 2.9		LR3のスコア= 3.0	
					
3 設計上の配慮事項					
総合			その他		
できる限り建築物を南側に配置し、北側敷地への影響を配慮した。			型枠をできる限り転用できるよう、簡単なグリッドの計画とした。		
Q1 室内環境		Q2 サービス性能		Q3 室外環境(敷地内)	
住戸南側の窓をできる限り大きくすることにより自然換気を十分に行え、また日中はリビングが明るく照明を必要としないよう配慮した。		エントランスの床・壁に大判タイルを使用し、清掃しやすくなるよう配慮した。		付近への砂埃などを軽減するため、できる限り舗装を行うよう配慮した。	
LR1 エネルギー		LR2 資源・マテリアル		LR3 敷地外環境	
共用空調機においてはエネルギー効率の高いものを採用した。		特になし。		特になし。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される